



The Treaty on the Prohibition of Nuclear Weapons was adopted on July 7, 2017

長崎出身の木戸季市様は 5歳のとき、爆心地から約2キロの路上におられました。8月9日、その日に体験されたこと、ご家族の身に起こったことを多くの人々に語り、「原爆投下は人間の決断によるものだ。同じように人間が決断すれば、核兵器はなくすことができる」と、核兵器廃絶を懸命に訴え続けておられます。

講演のお知らせ

# 未来の平和を創るために

「知る」ことだけでなく、我がことのように「感じる」こと

2019/10/13 SUN 14:00~15:30

受講費  
無料

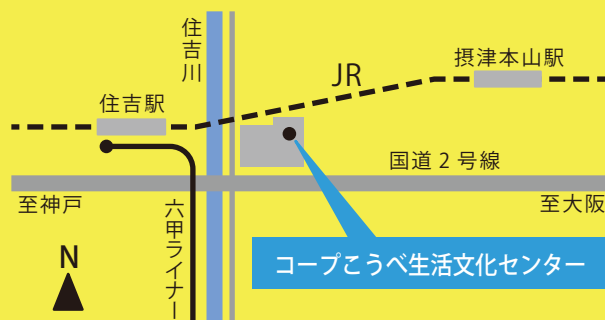


講師

木戸季市 (きど すえいち)

1940年 長崎市生まれ

「ヒバクシャ国際署名」を推進し、被爆者の代表の1人として国連へ毎年持参し提出している(2020年末まで)。



開催日	2019年10月13日(日) 14:00~15:30 (受付は13:30~)
会場	コープこうべ生活文化センター(上記地図参照)
講師	木戸季市氏 日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)事務局長
主催	兵庫県ユニセフ協会
共催	生活協同組合コープこうべ・ピースプラットホーム
定員	80名
申込み	事前に電話などで兵庫県ユニセフ協会にお申込みください

お申し込みはこちら

兵庫県ユニセフ協会

TEL 078-435-1605

E-mail [h-unicef@kobe.coop.or.jp](mailto:h-unicef@kobe.coop.or.jp)

